

# 取扱説明書

---

## 除雪機 4馬力手押し式

---

### HG-K405



# はじめに

このたびはプレートコンパクターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

## 安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



### 警告

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



### 注意

誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



### 禁止

取扱においてその行為を禁止します。



### 指示

指示に基づく行為を強制します。

## 製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。  
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

# 安全にお使いいただくために

## 除雪機の安全に係る事項



### 警告



### 禁止

- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・使用中は、点火プラグキャップ部や高圧コードに触れないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れしないでください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・指定された用途以外には使用しないでください。
- ・正しい操作を知らない人、子供の方には操作をさせないでください。
- ・操作のしかたがよく分からない方の独自使用はしないでください。
- ・使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。



### 指示

- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
- ・燃料キャップは確実に締めてください。
- ・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
- ・ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上で使用ください。
- ・未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- ・始動前点検を実施してください。
- ・始動前点検で異常が見つかった場合は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。

# 安全にお使いいただくために

## 除雪機の安全に係る事項



警告



指示

- ・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ・回転しているオーガに接触すると負傷または死亡する恐れがあります。
- ・可動部分の位置および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。  
修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・装置をご使用になる前に、エンジンの始動、停止のしかたを覚えてください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管してください。

## 装置の操作をしている時の安全に係る事項



警告



禁止

- ・指定された用途以外には使用しないでください。
- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ・正しい操作を知らない人、子供には操作をさせないでください。
- ・操作中は、子供を近づけないでください。操作者以外、装置へ近づけないでください。けがの恐れがあります。



注意



禁止

- ・砂利道は石が飛び出すなど危険です、除雪しないでください。
- ・雪の中に石が混入していると遠くまで飛ぶ事があるので十分注意してください。
- ・除雪部分、投雪口や回転部分に顔や手足、衣服などを近づけないでください。
- ・傾斜面を横切って除雪しないでください。  
傾斜面で方向を変える場合には、十分注意をしてください。



指示

- ・除雪する場所の異物はあらかじめ取り除いておいてください。
- ・除雪部が異物に突き当たったり、巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、除雪機が損傷していないかを調べてください。損傷があった場合には、完全に補修した後でなければ除雪機を再始動しないでください。
- ・除雪部分、投雪口などに詰まった雪を取り除くときは、エンジンを停止し、誤ってエンジンがかからないようにしたうえで、回転が完全に止まった後に、雪かき棒を使って取り除いてください。
- ・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンを停止してください。
- ・燃料は無鉛ガソリンを使ってください。
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
- ・機械カバーなどは機械が十分冷めてからかけてください。
- ・すべりにくい靴、防寒服、手袋など作業に適した服装を心掛けてください。
- ・坂道の走行には注意してください。
- ・後方へ走行するときは、足元ならびに背後の障害物に十分注意し、転倒したり障害物に挟まれないように運転してください。
- ・除雪時は操作に集中し、特にバック時は、滑らないよう足元にご注意ください。
- ・すべりにくい靴、手袋、保護メガネ、保護帽などの作業に適した服装を心掛けてください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・停止するときは、オーガハウジングを接地させてください。
- ・除雪機を長時間保管するときは、取扱説明書にしたがって保管してください。

# 組立て

## ●梱包部品一覧表

念のため、各パーツが不足していないかのご確認をお願いいたします。  
不足している場合は、お手数ですが販売店までご連絡ください。



### ⚠ 警告

- ・エンジンキーを「OFF」にし、作業を行ってください。
- ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。

### ⚠ 注意

- ・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。

## ●シューターの取付け

### ■組立手順

- 1 取付けは三日月型の樹脂ステーを使います。ボルトは下から取付け、上側にナットが来るように取付けます。



- 2 除雪機右側に回転シャフト用の溝が来るようにしてください。  
取付けが完了したら図のようになります。



# 組立て

## ●ハンドルの取付け・ワイヤーの取付け

### ■組立手順

- 1** ボルトは除雪機底面に取付けてありますので、一度4本とも外してハンドル下部よりボルトを通し除雪機に取付けます。



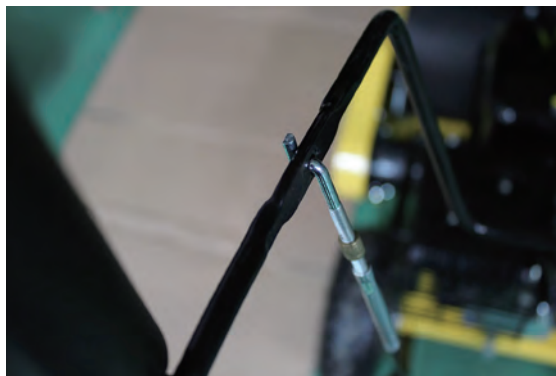
- 2** 取付け位置にしっかりとボルトで固定してください。



- 3** ハンドル下側が固定できたら上側のハンドルを取付けます。  
取付けながら除雪機本体にあるワイヤーを取付けます。



- 4** 上部ハンドルにレバーがあり、レバー左側の穴に写真のようにワイヤーを取り付けます。



- 5** ワイヤー取付けの際は、上部ハンドルを写真のように前側に倒すと簡単に取付けることができます。



- 6** ワイヤーを取付けたら、固定ボルトでしっかりと上部ハンドルを固定してください。



# 組立て

## ●調整レバーの取付け

- 1 最後に投雪口の調整レバーを取付けます。  
投雪口の溝にシャフトのスプリング部分をあわせ、取付け位置にワッシャーと割りピンで固定します。



- 2 完成です。



# エンジンの始動方法

## ●エンジンのかけ方

- 1** まず、4サイクルオイル（5W-30）を0.5L～0.6Lを入れます。  
※オイルキャップのゲージの中心になるように入れてください。多すぎや少なすぎると故障の原因となります。

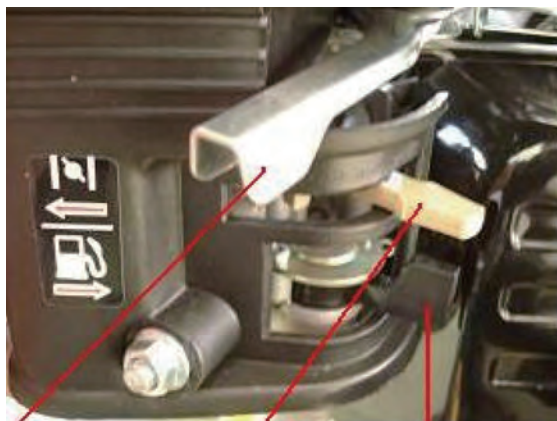


オイルドレンボルト      オイル投入口

- 2** ガソリンを入れます。タンク容量3.8L

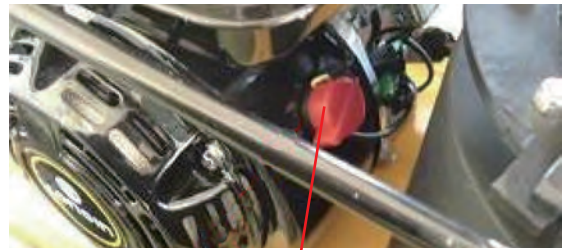


- 3** エンジンを始動する前にアクセルレバーを写真の位置にし、ガソリンレバーをONにします。エンジンが冷えているときはチョークレバーをONの位置にします。



アクセルレバー(遅→早)      ガソリンレバー(OFF→ON)  
チョークレバー(ON→OFF)

- 4** エンジンスイッチをONにします。



上OFF、下ON

- 5** リコイルを引きエンジンをかけます。  
かかりづらい場合は、アクセルレバーを少し早い位置にずらしてかけます。エンジンがかかったら、チョークをOFFに戻します。



## ●シューターの向きの変え方

- ①の手元のレバーを回すと、②の部分が回転して③のシューターの向きが変わります。



### ※注意事項※

エンジンオイルの初回交換は、20時間で行ってください。以降は50時間毎かシーズン初めに全交換をしてください。

点火プラグも定期点検を行ってください。点火部分が白くなっている場合は交換してください。

(互換プラグ：NGK BPR6ES)

# オーガベルト交換

---

- 1 丸内のナットを緩めてカバーを外してください。



- 2 ベルトは、写真のようにかけ、カバーを戻してください。



## ハイガー産業 株式会社

---

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

TEL. **0276-55-2275** FAX. **0276-55-2276**

MAIL: [support@haige.jp](mailto:support@haige.jp)

ハイガー  検索 <http://www.haigeshop.net/>

◎営業時間:午前9:00~午後18:00 ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日